



2020年8月4日

各 位

会 社 名 **ゲンゼ株式会社**  
代 表 者 名 代表取締役社長 廣地 厚  
(コード：3002、東証第1部)  
本 社 所 在 地 大阪市北区梅田2丁目5番25号  
問 合 せ 先 コーポレートコミュニケーション課 小倉 誠  
(TEL. 06-6348-1314)

### 業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2020年5月14日に公表した「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期の連結業績予想及び期末配当予想をお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想について

2021年3月期通期連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	131,000	4,500	4,500	2,100	118.26
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	140,311	6,746	6,868	4,387	245.00

#### 2. 配当予想について

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—
今回発表予想	—	115.00	115.00
前期実績 (2020年3月期)	—	115.00	115.00

### 3. 連結業績予想および配当予想の理由

#### (1) 連結業績予想について

新型コロナウイルス感染拡大が当社グループの業績に与える影響について、合理的に算定することが困難であることから連結業績予想を未定としておりましたが、政府の「緊急事態宣言」解除以降、経済活動再開の動きが見えてまいりましたので、現時点において入手可能な情報に基づき算定いたしました連結業績予想を公表いたします。

新型コロナウイルス感染拡大は当社グループの事業活動に大きな影響を及ぼしております。今後の見通しにつきましては、個人消費に持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染拡大が都市部を中心に広がりを見せるなど、依然として予断を許さない状況が続くと思われま

す。なお、上記見通しは、政府の「緊急事態宣言」と同程度の経済活動の制約が今後発生せず、事業環境が2021年3月までに緩やかに回復していくと仮定したもので、新型コロナウイルス感染症の広がりや収束時期によって変動する可能性があります。

(注) 業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

#### (2) 配当予想について

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策と位置づけ、連結配当性向50%程度を目安に、中期的な業績見通しに基づき、安定的・継続的な利益還元を実現してまいります。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、当期は大幅な減益予想としておりますが、これらの影響は一時的なものであり、中期的な業績見通しについては従来と大きく変えていないこと、および総還元性向100%の範囲内の見込みであることから、当期の配当につきましては、1株当たり115円に据え置くことを予定しております。

なお、2020年度の自己株式取得については、新型コロナウイルス感染拡大第2波のリスクが払拭できていないことから、不測の事態に備えた資金確保を優先し、当面は見送りとさせて頂く予定です。

以 上